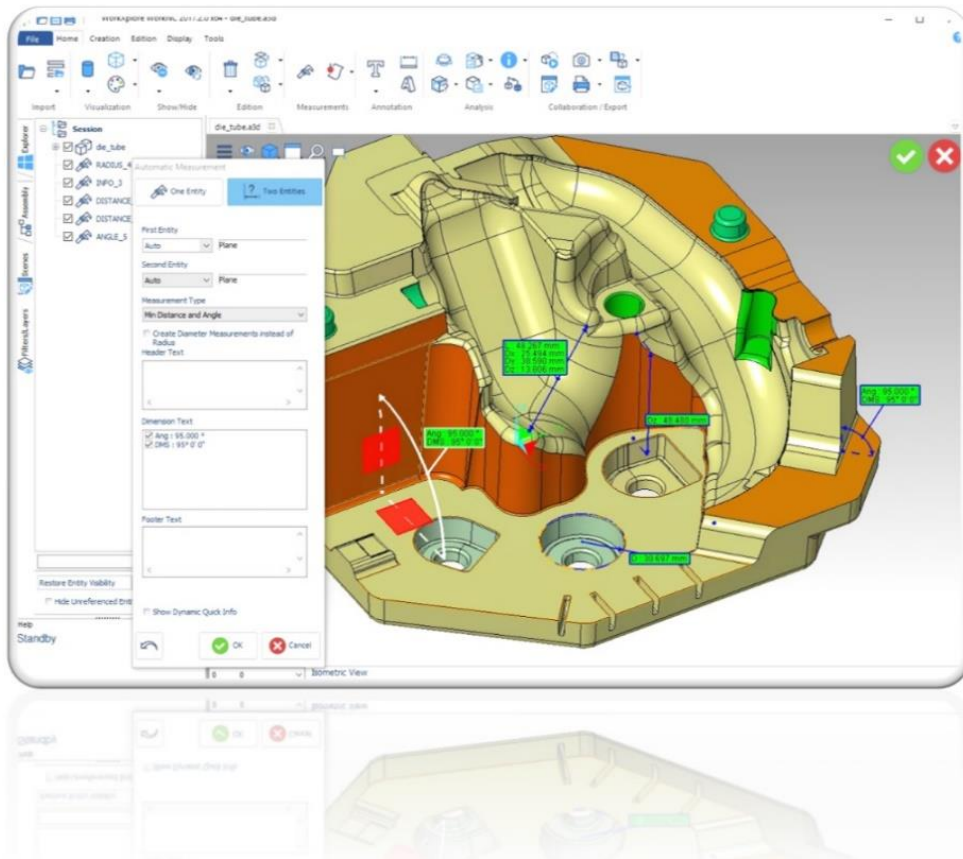




HEXAGON

WORKXPLORE 2023.1

リリースノート



2023/08/09

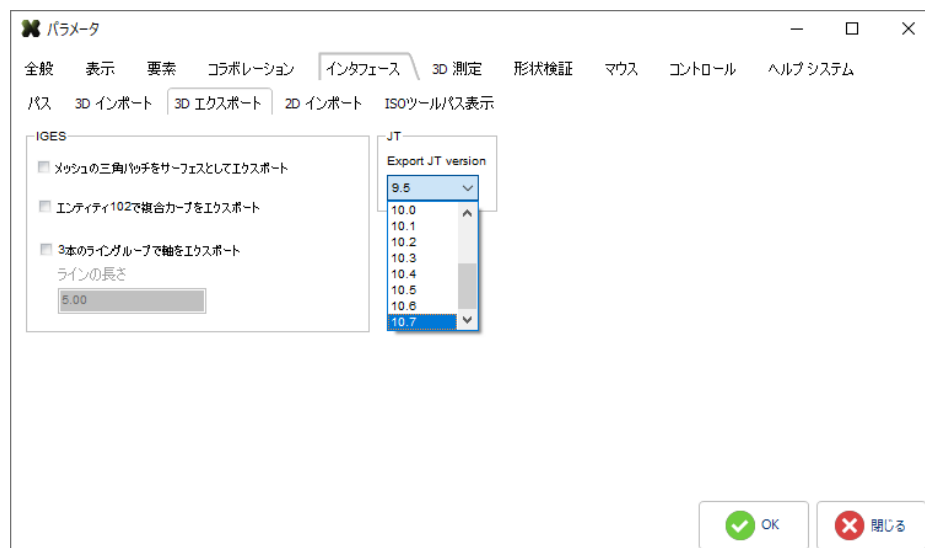
目次

新機能紹介	3
ファイルの保存時に JTOpen のバージョンを選択する機能	3
トランスレーター	4
対応フォーマット	4

新機能紹介

ファイルの保存時に JTOpen のバージョンを選択する機能

新オプション“*Export JT version*”がインターフェース設定に追加され、このファイル形式で出力する際に目的のバージョンを選択できるようになりました。

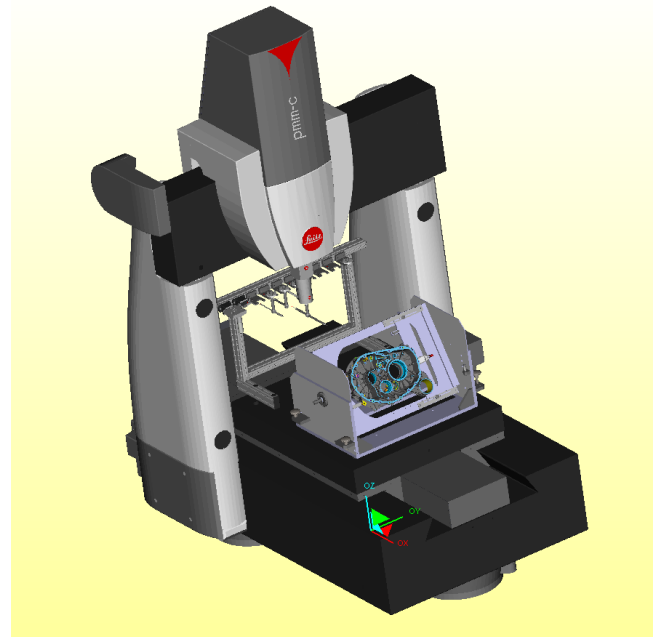


トランスレーター

対応フォーマット

WORKXPLORE を統合し、さらに効率的にするための絶え間ない機能強化が、コマンドとライブラリに適用されました。

このリリースは、相互運用性の堅牢性とパフォーマンスをさらに向上させるために、更新されたフォーマットサポートと継続的な機能強化と修正をもたらすという WXP の長い伝統を引き継いでいます。



トランスレーターは、以下の主要なフォーマットをサポートします:

インポート	ファイル拡張子	対応バージョン
ACIS	*.sat, *.sab, *.asab	2021.1.0 まで
CADDS	*._pd, *_pd	4x – 5.12
CATIA V4	*.model, *.exp, *.dlv3, *.dlv4, *.session	4.15 – 4.25
CATIA CGR	*.cgr	R10 – R32 (V5-6R 2022)
CATIA V5	*.CATPart, *.CATProduct, *.CATDrawing	R10 – R33 (V5-6R 2023x)
CATIA V6	*.3dxml	R2010x – R2023x
CREO	*.prt, *.prt.*, *.asm, *.asm.*, *.drw, *.drw.*, *.xar, *.xpr	Pro/E 2000i – Creo 9.0
DESIGNER	*.vdf	2017 R2 – 2023.1
DXF/DWG	*.dxf, *.dwg	2.5 – 2018
EDGE CAM	*.ppf	2017 R2 – 2023.1
I++ Simulator	*.igp	2020 R1

IGES	*.igs, *.iges	5.3 まで
Inventor	*.ipt, *.iam	9 – 2023
JTOpen	*.jt	6.4 – 10.7
NX Unigraphics	*.prt	15 – NX 2206.8080
Parasolid	*.x_t, *.x_b, *.xmt_bin, *.xmt_txt	V7 – V35.1
PC-DMIS	*.cad	2022.1
Rhino	*.3dm	Version 1 – 6
Solid Edge	*.par, *.asm, *.dft, *.psm, *.pwd	ST1 – 2023
SolidWorks	*.sldprt, *.sldasm, *.slddrw	1999 (2004 for drw) – 2023
STEP	*.stp, *.step, *.stpZ, *.stpx, *.stpxZ	AP203 (Edition 1 and 2), AP214 (Edition 3 まで), AP242 E3
VISI	*.wkf	V19 – 2023.1
VDA	*.vda	N/A
エクスポート	ファイル拡張子	対応バージョン
3D PDF	*.pdf	1.7
DXF	*.dxf	各種
I++ Simulator	*.igp	2020 R1
IGES	*.igs	5.3
JTOpen	*.jt	8.0 – 10.7
PC-DMIS	*.cad	2021.1
STEP	*.stp	AP214 AP242 E2